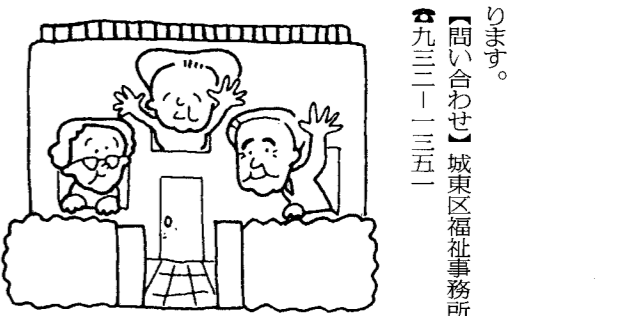




今、高齢者への想いが一つになる

# 高齢者への支援に 保健・福祉サービス

お年寄りの介護を家族だけで支えるには限界があります。ひと昔前までは「老いた親の面倒は子がみるもの」とされてきましたが、高齢社会となった今、九十歳になる母の面倒を七十歳になる娘がみていることもあるなど、介護者も高齢者であることが少なくなりました。これは大変なことです。  
今、高齢者への支援に何があるのか、主なものを紹介します。



**こんな時...**  
入退院を繰り返して、介護が必要となった夫と二人で暮らしています。自分も高齢なので、夫の介護ばかりが家事まで思うようになり、なきました。

**ホームヘルパー派遣制度があります。**

寝たきりや痴呆等の理由により、日常生活に支障がある、おむね六十五歳以上の方がいる家庭へ、ホームヘルパーが訪問して身体介助(食事、排泄、入浴、通院の介助など)や家事援助(掃除、洗濯、買物など)を行います。利用料金は所得に応じて負担があります。



**こんな時...**  
病弱でしかも趣味もたない夫は外に出たがらず、一日中、家でボーとしています。このままでは寝たきりや痴呆になるのではと心配

家に閉じこもりがちなお年寄りの心身機能の維持を図り、併せて介護者の介護負担を軽くしようとするものです。  
対象は、おむね六十五歳以上の体の不自由なお年寄り。  
デイサービスセンターに送迎バスで通い、健康チェックや食事・入浴サービスを受け、リハビリを兼ねたゲームなどで楽しい一日を過ごします。  
利用料金は食費などの実費程度



**こんな時...**  
介護者が病気や出産、冠婚葬祭、介護疲れ、旅行などで一時的に介護できない場合に特別養護老人ホームや老人保健施設で、一週間〜一カ月程度預かります。  
利用できるのは寝たきりや痴呆のある、おむね六十五歳以上のお年寄り。  
利用料金は食費程度の負担があります。

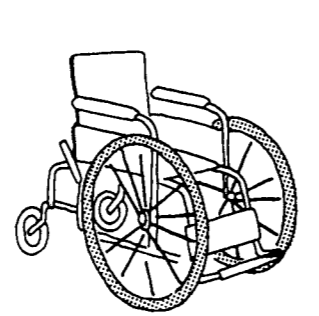
**ショートステイ(老人ホーム)の短期入所があります。**

**こんな時...**  
寝たきりの姑を抱えて一日も家をあげられません。娘の出産で四五日家をあげたいのですが、頼る人もいないので困っています。

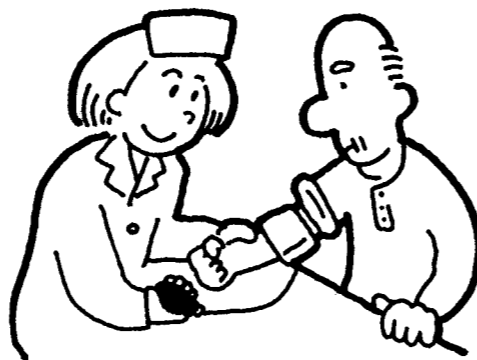
**こんな時...**  
退院後、主人を家庭で介護する場合、どうしても介護用ベッドや車椅子がいりませんが値段が高く悩んでいます。

**日常生活用具の給付・貸与があります。**

おむね六十五歳以上の寝たきりなど介護を要するお年寄りを対象に、日常生活に必要な用具を給付、貸与、またはレンタルを行います。  
給付：特殊寝台(介護用ベッド)、エアーマット(床ずれ予防マット)、腰掛便座、歩行支援用具、ベッド取手すり、入浴補助用具、洋式トイレガード、紙おむつ



給付またはレンタル：特殊寝台(介護用ベッド)、車椅子、介護用リフト  
レンタル：電動車椅子  
貸与：福祉電話、緊急通報用電話  
【問い合わせ】城東区福祉事務所  
☎九三二一三三五



**こんな時...**  
退院後、母の面倒をみることにになりましたが、看護の仕方がわからず不安です。

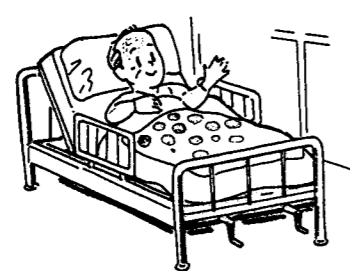
訪問指導は、おむね四十歳以上の寝たきりやそれに近い状態の方のいる家庭に、保健婦等が訪問して、看護や療養方法、介護方法や機能訓練のアドバイスを行います。

訪問看護制度は、寝たきりやそれに近い状態の方(年齢制限はない)に、看護婦がかりつけの医師の指示に従い、家庭を訪問して病状観察や床ずれの処置を行い、また、介護の方法などをアドバイスします。  
【問い合わせ】訪問指導：城東保健所 ☎九三九一四三三  
訪問看護制度：城東区訪問看護ステーション ☎九三二一〇九九

**こんな時...**  
寝たきりの夫の入浴が困難です。何か利用できるものがありますか。  
入浴サービスがあります。

**こんな時...**  
近ごろ、足も衰え車椅子生活をおくる日々。病院への通院介助を頼める人が身内にも近所にも、いないので困っています。  
ボランティア・ビューローがあります。

どに、ボランティアが主体となり、憩いの家などで月一回程度食事を提供し、お年寄りの自立に協力しています。  
【問い合わせ】城東区社会福祉協議会 ☎九三二一三三五



## ボランティア しませんか!!

ビューロー  
だより

高齢者の増加とともに、一人暮らしや老夫婦だけの生活には、何かにつけ、心のこもった援助が必要です。しかし、「隣の人は何する人ぞ」といった具合に、ひと昔前の向こう三軒両隣の近所付き合いが薄れてきている世の中では、ボランティアに援助を求めざるを得ない時代となっています。

ビューローの登録ボランティアで、身辺介護の活動経験があるYさんは「あいている時間に、自分のできる活動をしているだけです。活動のために時間をあけると、無理がたたり長く続けられませんから」。

そこで、城東区ボランティア・ビューローでは、ボランティア活動をしたいという人を登録制により受け付けています。  
城東区ボランティア・ビューロー ☎935-0535

こんな依頼  
があります

一人暮らしの方からは、買い物、掃除、洗濯などの家事援助や通院介助の相談が多く寄せられており、また、寝たきりの家族と二人暮らしの老夫婦からは、外出できないことから、介護者自身の通院の間の見守り援助の依頼があります。

そのほか、リハビリのための通院の介助や施設への通園介助の援助が求められています。

ホットな  
活動紹介

一人暮らしのAさん(女性70歳)は、人口肛門の手術を受け、身体障害者手帳の4級です。力仕事や腰を使うのが、しんどい、とのことで、週1回、ボランティアさんに家事援助として掃除をお願いしています。また、一人暮らしということから、話相手もしてもらおうことになりました。

この活動が、行われていくなかで、ボランティアさんの趣味である習字が話題となり、やがてAさんはボランティアさんから習い始め、今では段をとる勢いで練習していると、か。



**こんな時...**  
一人暮らしで、寂しいうえ、食事を作るのもおっくうになってきた今日この頃。  
食事サービスがあります。

